

I 平成 28 年度予算編成の基本的な考え方

我が国で少子化が社会問題化する 1 つの契機となったのは、戦後減少を続けてきた合計特殊出生率が 1989 年に人口統計調査が開始されて以来最低であった 1966 年の数値を下回った、いわゆる「1.57 ショック」であったと考えられます。それから四半世紀以上経過した昨今でも出生率は 1.3~1.4 台に留まっており、依然として人口置換水準を大幅に下回り続けています。和歌山県においても事態は大同小異であり、このままの状態が続ければ低い出生率に加え県外流出等による社会減も重なり、2060 年には人口が 50 万人程度まで減少し、65 歳以上の人口が 42% に増加すると推計されています。

このような現状認識を踏まえ、2060 年になっても高齢者と現役世代が支え合い暮らしやすい和歌山県を実現するため「ひと」が「しごと」を呼び、また「しごと」が「ひと」を呼ぶというポジティブ・フィードバックを確立し、それを支える「まち」を元気にするため『和歌山県まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定するとともに、当該戦略において基本目標として定めた「少子化をくい止める」、「安定した雇用を創出する」、「和歌山県への新しい「人の流れ」を創造する」、「安全・安心な暮らしを実現する」、「時代に合った地域をつくる」の推進に向け、平成 28 年度予算として重点的な予算編成を行いました。

一方、持続可能な県財政を確立するため、歳出面では職員定数削減による人件費の抑制や繰上償還実施による公債費の縮減、施策の選択と集中による歳出抑制に取り組むとともに、歳入面では国の交付金等を最大限活用することにより県の実質的な負担である一般財源の節減に努めました。

このような取組の結果、平成 28 年度予算では歳出総額を 5,752 億円と過去 10 年間では 2 番目の規模とすることにより、上記の目標達成のために十分な事業量を確保するとともに、財政調整基金・県債管理基金の大幅な取崩しに頼ることなく収支不足額をゼロに抑えることができました。このことにより、現状においては新行財政改革推進プラン(改定版)に沿った財政運営ができたと考えています。

しかし、今後とも経済情勢等によってはより厳しい財政状況となる可能性があります。ましてや、世界的な低金利、そして昨今の資源安といった前例のない経済環境の下、今後の経済動向は益々予測しづらくなっています。したがって、いかなる不測の事態にも対応できるよう常に日本・世界の動向に目配りしつつも、今後とも引き続き不断の行革努力を重ね、筋肉質な財政構造となるよう努めていく必要があります。

II 歳入歳出予算のすがた（一般会計）

1. 予算規模

対前年度▲120億円、▲2.0%

	23	24	25	26	27	28年度
当 初 予 算 額 (百万円)	542,681	574,755	567,228	568,137	587,155	575,204
対 前 年 度 伸 び 率 (%)	1.5	5.9	▲ 1.3	0.2	3.3	▲ 2.0

2. 歳 入

(1) 県 稅

対前年度+22億円、+2.4%

	23	24	25	26	27	28年度
当 初 予 算 額 (百万円)	[90,717] 79,036	[91,689] 80,083	[91,378] 78,827	[98,509] 82,953	[107,958] 92,621	[108,591] 94,810
対前年度増減額 (百万円)	[5,627] 3,607	[972] 1,047	[▲ 311] ▲ 1,256	[7,131] 4,126	[9,449] 9,668	[633] 2,189
うち個人県民税	396	852	432	960	310	2,562
うち法人2税	[6,259] 4,239	[▲ 143] ▲ 68	[▲ 109] ▲ 1,054	[4,154] 1,149	[1,319] 1,538	[▲ 628] 928
うち県民税利子割	▲ 90	▲ 138	▲ 156	187	▲ 95	▲ 364
うち地方消費税	54	287	382	2,007	7,519	▲ 589
対前年度比(%)	[6.6] 4.8	[1.1] 1.3	[▲ 0.3] ▲ 1.6	[7.8] 5.2	[9.6] 11.7	[0.6] 2.4
歳入予算に占める割合(%)	14.6	13.9	13.9	14.6	15.8	16.5

※〔 〕内は、地方法人特別譲与税を含めた場合

(2) 地方交付税

対前年度+54億円、+3.4%

	23	24	25	26	27	28年度
当 初 予 算 額 (百万円)	<201,100> 161,100	<201,200> 164,200	<196,100> 160,100	<193,100> 159,100	<186,700> 160,700	<190,100> 166,100
対前年度比(%)	<0.5> 10.3	<0.0> 1.9	<▲ 2.5> ▲ 2.5	<▲ 1.5> ▲ 0.6	<▲ 3.3> 1.0	<1.8> 3.4
歳入予算に占める割合(%)	29.7	28.6	28.2	28.0	27.4	28.9

※<>内は、臨時財政対策債を含めた場合

(3) 県 債

対前年度 ▲76億円、▲8.5%

	23	24	25	26	27	28年度
当 初 予 算 額 (百万円)	<46,774> 86,774	<59,078> 96,078	<51,629> 87,629	<52,206> 86,206	<63,896> 89,896	<58,254> 82,254
うち臨時財政対策債	40,000	37,000	36,000	34,000	26,000	24,000
うち退職手当債	4,000	3,700	5,600	5,800	8,256	4,700
うち行政改革推進債	1,800	1,800	4,000	4,775	5,775	5,100
対前年度比(%)	<▲ 5.7> ▲ 16.2	<26.3> 10.7	<▲ 12.6> ▲ 8.8	<1.1> ▲ 1.6	<22.4> 4.3	<▲ 8.8> ▲ 8.5
歳入予算に占める割合(%)	16.0	16.7	15.4	15.2	15.3	14.3

※<>内は、臨時財政対策債を除いた場合

3. 歳出

(1) 義務的経費

対前年度▲0億円、▲0.0%

	23	24	25	26	27	28年度
当初予算額（百万円）	237,591	232,020	229,749	229,690	230,279	230,277
歳出予算に占める割合（%）	43.8	40.4	40.5	40.4	39.2	40.0
うち人件費（%）	28.1	25.6	25.3	25.0	23.9	24.5
うち公債費（%）	13.4	12.6	12.9	12.8	12.5	12.6

※義務的経費は、人件費、公債費、扶助費の総額

(2) 政策的経費

対前年度▲119億円、▲3.3%

	23	24	25	26	27	28年度
当初予算額（百万円）	305,090	342,736	337,479	338,447	356,875	344,927
歳出予算に占める割合（%）	56.2	59.6	59.5	59.6	60.8	60.0

▼上記のうち投資的経費

投資的経費全体で、対前年度▲7.3%、普通建設単独は+24.8%

	23	24	25	26	27	28年度
当初予算額（百万円）	105,527	126,947	114,417	117,840	124,564	115,520
うち普通建設単独（百万円）	24,837	25,093	24,294	29,637	23,539	29,374
伸び率（%）	▲ 1.0	20.3	▲ 9.9	3.0	5.7	▲ 7.3
うち普通建設単独（%）	▲ 4.7	1.0	▲ 3.2	22.0	▲ 20.6	24.8
歳出予算に占める割合（%）	19.4	22.1	20.2	20.7	21.2	20.1
うち普通建設単独（%）	4.6	4.4	4.3	5.2	4.0	5.1

4. 財政状況

(1) 県債残高等の推移

(単位：百万円)

	23	24	25	26	27	28年度
県 債 発 行 額	82,634	102,408	93,703	77,532	93,186	82,254
年 度 末 県 債 残 高	898,090	939,571	970,590	986,110	1,013,202	1,034,067
県民一人当たり(千円)	882	924	959	982	1,009	1,030
公 債 費 (元利償還金)	73,810	73,936	75,285	74,126	77,452	72,634
う ち 元 金	60,442	60,927	62,684	62,012	66,095	61,389

※26年度までは決算ベース、27年度は決算見込み、28年度は当初予算額

(2) 基金年度末残高の推移

(単位：百万円)

	23	24	25	26	27	28年度
財 政 調 整 基 金	4,047	4,060	4,071	4,080	4,087	4,093
県 債 管 理 基 金	17,563	17,618	17,667	17,702	17,735	17,760
小 計	21,610	21,678	21,739	21,782	21,822	21,853
そ の 他 基 金	67,804	66,437	75,112	59,100	51,803	46,555
合 計	89,414	88,116	96,850	80,881	73,626	68,408

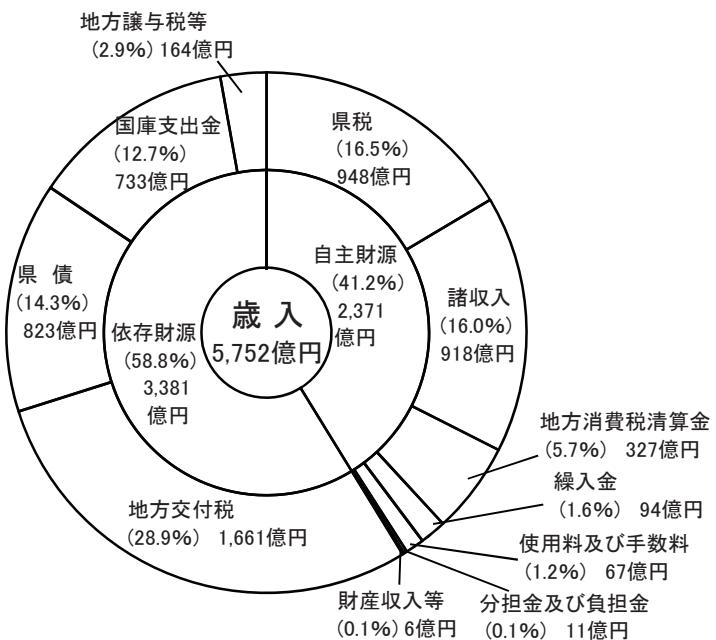
※27年度は決算見込み、28年度は当初予算額による見込み

(3) 財政指標の推移（普通会計決算ベース）

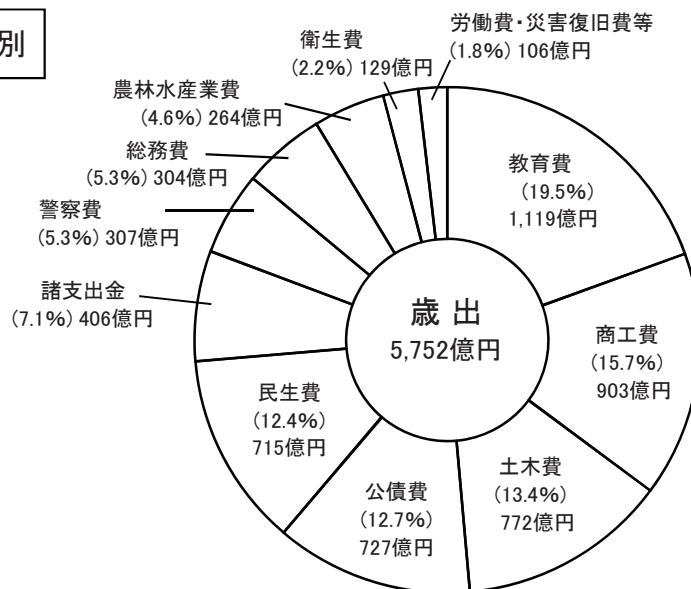
	21	22	23	24	25	26年度
財 政 力 指 数	0.346	0.328	0.315	0.297	0.299	0.307
経 常 収 支 比 率 (%)	94.3	89.1	92.6	91.2	90.5	92.2
公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.2	19.7	21.7	22.4	21.4	21.6
実 質 赤 字 比 率 (%)	—	—	—	—	—	—
連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	—	—	—	—	—	—
実 質 公 債 費 比 率 (%)	11.1	11.8	12.4	12.3	12.1	11.3
将 来 負 担 比 率 (%)	205.1	190.4	189.3	186.7	189.5	188.3

※実質赤字比率・連結実質赤字比率は黒字の場合 “—”

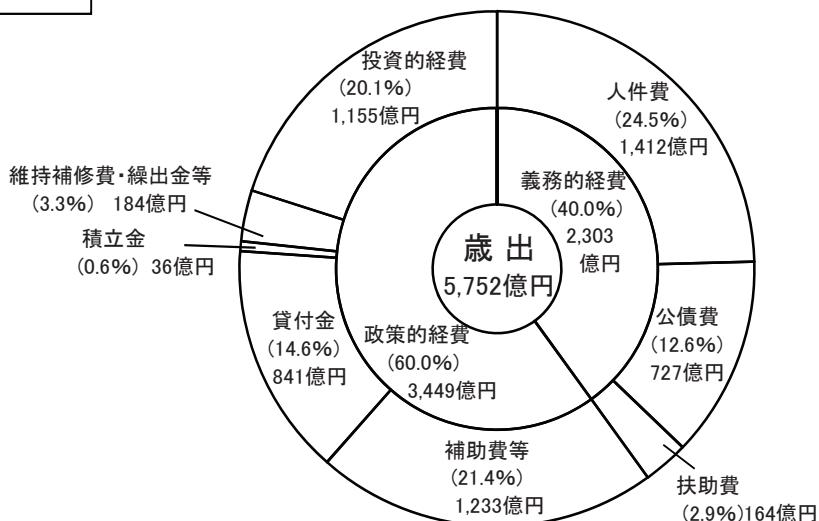
歳入の状況



歳出・目的別



歳出・性質別



III 主要施策の内容

〔※（ ）書きは、平成27年度2月補正を含む予算額]
(単位：千円)

1. 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援

①結婚

わかやま結婚支援（福祉保健部子ども未来課）

21,687

未婚化・晩婚化による少子化の流れを変えるため、県内各地域において出会いの場の提供や結婚支援活動を行うボランティアの養成等により全県的な結婚サポート体制づくりを推進

②出産

こうのとりサポート（福祉保健部健康推進課）

90,273

不妊に悩む夫婦に対して、国制度の特定不妊治療費助成を活用して支援するとともに、県単独で不妊検査及び一般不妊治療費(不育症を含む)の助成や専門医面接相談等を実施

(新)特定不妊治療費支援（福祉保健部健康推進課）

31,400

不妊に悩む夫婦の不妊治療を経済面で支援する国の特定不妊治療費助成事業について、県単独で助成額の上乗せを行うことにより自己負担額を更に軽減

(新)出産できる環境を堅持するための産科医師支援(産科医の確保)(福祉保健部医務課)

28,078

産科医師確保のため、県内公的病院の産科医療に新たに貢献する医師に対し研究・研修資金を貸与

安心して出産できる医療体制づくり（福祉保健部医務課）

78,439

子どもを安心して生み育てる環境を整備するため、総合周産期母子医療センター（県立医大附属病院）及び地域周産期母子医療センター（紀南病院）の運営等を支援

③子育て

紀州3人っこ施策（福祉保健部子ども未来課）

130,337

3人以上の子どもを育てる家庭に対する経済的負担を軽減するため、第3子以降3歳未満児の保育料の無料化や、就学前児童の一時預かり等の利用料助成を行う市町村に対し支援

(新)バージョンアップ紀州3人っこ施策（福祉保健部子ども未来課）

248,590

現行の紀州3人っこ施策の対象年齢、対象施設を拡大して就学前の幼児教育・保育の無料化を実施する市町村に対し支援

保育所施設整備支援（福祉保健部子ども未来課）

746,263

子どもを安心して育てることができる環境を整備するため、保育所や認定こども園の整備を支援

- ・ 子育て支援特別対策（保育所機能分施設整備）
- ・ (新)認定こども園施設整備(幼稚園機能分施設等整備)

612,999

133,264

(新)介護事業所内保育所支援（福祉保健部長寿社会課）

58,200

介護事業所における従事者の離職防止及び再就業を促進するため、従業員の乳幼児に対する保育等を行う介護事業所内保育所の施設整備・開設準備・運営に要する経費を補助

保育士人材の確保対策（福祉保健部子ども未来課）**572,084**

保育士支援コーディネーターを社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会に配置、潜在保育士の再就職や保育所の保育士確保を支援し、保育士養成施設に通う学生に修学資金の一部を貸し付けるほか、執務環境改善のための保育補助者の雇用費や修学準備金を貸し付けるとともに、保育士等の資格取得や認定こども園従事者の資質向上を支援

- | | |
|--------------------------|---------|
| ・ 保育士人材確保（修学資金貸付等） | 570,241 |
| ・ 子育て支援特別対策（保育士等資格取得支援分） | 1,843 |

(4,839)**(新)働く女性支援（テレワーク）（商工観光労働部労働政策課）**

家庭における仕事と育児の両立を支援するため、クラウドソーシングを利用した在宅就労（テレワーク）を促進

子ども・子育て支援（福祉保健部子ども未来課）**2,400,437**

子ども・子育て支援のため、私立の認定こども園や保育所の運営への負担や地域子ども・子育て支援事業等を行う市町村を支援

次世代育成支援関係職員研修（福祉保健部子ども未来課）**4,754**

次代を担う子どもの教育、保育に携わる、幼稚園・保育所・認定こども園職員、放課後児童健全育成事業に従事する職員の資質向上を図る研修会を開催

放課後児童健全育成対策等施設整備（福祉保健部子ども未来課）**73,278**

昼間、保護者が就労等により家庭にいない小学生の健全育成に資するため、放課後児童クラブの施設整備を行う市町村に対し支援

わかやまひとり親家庭アシスト（福祉保健部子ども未来課）**14,586**

就労時の養育サービスに対する補助を行うとともに、自立に向けた相談体制の強化のためひとり親家庭見守り支援員を設置し、ひとり親家庭の就労と経済的安定を推進

母子家庭等就業・自立支援（福祉保健部子ども未来課）**113,051**

ひとり親家庭の親の就業・自立のため、母子家庭等就業・自立センターにおいて研修や相談を行うとともに、就業に必要な資格習得のための給付金及び入学準備金・就業準備金の貸付を実施

男女共同参画センター運営（環境生活部青少年・男女共同参画課）**28,486**

男女共同参画を促進するため、担い手となる人材の育成や啓発事業を推進するとともに、総合相談等を実施

女性の活躍促進（環境生活部青少年・男女共同参画課）**9,137**

企業等で働く女性の活躍を促進するとともに、男性の家庭生活への参画に向けた意識啓発を実施

安心して子育てできる医療体制（福祉保健部医務課）**34,070**

休日、夜間における小児救急医療体制や保護者向けの電話相談など小児医療体制を充実

- | | |
|----------------------|--------|
| ・ あんしん子育て救急整備 | 23,183 |
| ・ 子ども救急相談ダイヤル（#8000） | 10,887 |

乳幼児医療費助成（福祉保健部健康推進課）**744,125**

子育て世帯の経済的負担の軽減等のため、乳幼児医療費の自己負担分への助成を行う市町村に対して支援

小児救急医療を守るための研修（福祉保健部医務課）**2,932**

小児初期救急医療体制を堅持するため、保護者への小児救急に関する啓発を支援

2. 社会で子どもを育む環境づくり

(新)和歌山こども食堂支援（福祉保健部子ども未来課）	2,000
食事の提供等により子どもの居場所づくりを行う団体を支援	
(新)子どもの居場所づくり（教育委員会生涯学習課）	20,629
放課後等、ひとりで過ごさなければならない子どもへの学習支援や、大人との交流を実施するための「子どもの居場所」を開設する市町村を支援	
地域ふれあいルーム推進（教育委員会生涯学習課）	20,088
放課後や週末における子どもの安全・安心な活動拠点として、地域の方々の参画を得て放課後子ども教室及び土曜日等子ども教室を設置する市町村を支援	
子育て安心支援（福祉保健部子ども未来課）	6,948
多様な子育てニーズに対応するための担い手確保のため、子育て支援員の養成を行うとともに、特別な支援が必要な子どもを受け入れる放課後児童クラブを支援	
中央児童相談所運営管理（福祉保健部子ども未来課）	18,120
児童の非行・不登校などについて、家庭その他の相談に応じて効果的な処遇を行うほか、児童虐待を発見した人がより確実に通報・相談できるように児童相談所全国共通ダイヤル189による電話相談を24時間相談員対応へと充実	
社会的養護体制整備・促進（福祉保健部子ども未来課）	20,076
親元で生活することのできない子どもたちが家庭的な環境で健全に育成されるよう、里親支援機関を拡充し、里親制度の普及啓発を促進	
(新)要保護児童対策等推進（児童養護施設退所者等自立支援資金貸付）（福祉保健部子ども未来課）	153,276
児童養護施設を退所した者等に対して、自立支援資金として家賃相当額や生活費、資格取得費用を貸付	

(新)和歌山県大学生等進学給付金（教育委員会生涯学習課）	24,257
意欲と能力が高いにも関わらず経済的な理由により修学を断念することなく安心して学べるよう、低所得世帯の学生に対して大学生等進学給付金を支給	

3. 県内企業の成長力強化

①中小企業の競争力強化	(21,000)
(新)オープンラボ整備（商工観光労働部産業技術政策課）	—
地域産業の活性化を促進するため、基礎から応用までの連続した技術支援及び企業人材育成を可能とする「オープンラボ」を工業技術センター内に整備	
地域産業活性化促進（商工観光労働部工業技術センター）	(185,421) 163,975
県内企業の技術力、研究開発力の向上を図るため、地域の中核的研究施設である工業技術センターが総合的な研究開発、受託研究、技術相談・指導、技術研修、情報提供等を実施	

(新)紀の国わかやま戦略的成長力強化分野雇用創造プロジェクト（3Dものづくり推進分）

（商工観光労働部労働政策課）

10,917

3Dデータを活用した先端ものづくり技術の必要性を企業側に周知するとともに、工業技術センターを技術習得得で
きる拠点として整備

先駆的産業技術研究開発支援（商工観光労働部産業技術政策課）

187,160

新技術創出推進条例を踏まえ、県内企業が自ら有するシーズをもとに、先端的産業分野で国内外に打って出る意欲的な研究開発を支援

(4,352)

产学共同研究支援（商工観光労働部産業技術政策課）

県内企業のニッチなニーズに対し、課題解決が可能と思われる研究シーズを持つ大学研究者を全国の中から抽出しマッチングすることにより、産学連携の初期段階となる共同研究を創出

わかやま中小企業元気ファンド（事業主体（公財）わかやま産業振興財団）

《1億円程度》

中小企業等が行う「地域資源」（農林水産物、産地の技術、観光資源）を活用した新商品・サービスの開発や大学等と連携して行う新製品の開発等を支援

わかやま農商工連携ファンド（事業主体（公財）わかやま産業振興財団）

《2,500万円程度》

地域経済の中核である農林漁業者と中小企業者が連携し、それぞれの経営資源を有効に活用して行う新商品・新サービスの開発や販路開拓事業等を支援

和歌山產品販促支援（商工観光労働部企業振興課）

47,867

県内企業が持つ優れた製品・技術力等の和歌山產品を発信するため、国内外の著名な展示会への出展や県内企業と大企業・海外企業による商談会の開催などを支援

(新)和歌山県若手中核人材確保強化（商工観光労働部労働政策課）

[債務負担 50,000]

県内の製造業やIT産業の企業が、優秀な理工系・情報系の学生を確保するため、大学等を卒業後、当該企業に3年間従事した者に対して奨学金の返還金の一部を助成

(66,000)

成長企業支援（商工観光労働部企業振興課）

10,000

(新)プロフェッショナル人材確保のためのお試し雇用補助金（商工観光労働部労働政策課）

10,000

地域の中小企業が持つ潜在成長力を伸ばすため、「プロフェッショナル人材戦略マネージャー」の配置や企業のプロ人材確保等を支援

ものづくり改善支援（商工観光労働部企業振興課）

7,561

企業の「改善」すべきポイントを見いだす「ものづくり経営改善インストラクター」を養成し、県内企業に派遣する体制を構築

(18,860)

未来企業育成（商工観光労働部産業技術政策課）

—

新技術の創出を目指す県内中小企業者・小規模企業者による産学官連携の共同研究を支援

プレミア和歌山ブランド化推進（商工観光労働部企業振興課）

33,820

プレミア和歌山の認知度向上・ブランド化を進めるため、発信力のある著名人などによるPRや高級ホテルでのイベント等を実施するとともに、東京での常設販売ブース設置、カタログ販売会社との提携など販売促進を強化・充実

サービス産業県外市場開拓支援（商工観光労働部商工振興課）

3,374

更なる市場拡大を目指し、県外の大消費地へ進出を図るサービス産業事業者を支援

②新産業の創出

(3,435)

(新)わかやまスタートアップ創出（商工観光労働部産業技術政策課）

—

県内経済の活性化・担い手の裾野拡張のため、県内での創業者を対象に、経営戦略・経営実務など様々な観点からハンズオン支援等を実施

(新)木質バイオマス発電支援対策（商工観光労働部産業技術政策課）

8,778

木質バイオマス発電所の立地に向けて、林業関係者及び発電事業者に対して燃料調達に要する経費を支援

③地域経済の持続的発展

中小企業融資制度実施（商工観光労働部商工振興課）

82,014,600

県内中小企業者の経営安定化や事業活性化を図るため、新規融資枠900億円を確保し、前向きな投資・創業を支援する資金の大幅な拡充を行うとともに、依然として厳しい状況にある事業者が利用できる受け皿資金の拡充を実施

わかやま塾（商工観光労働部企業振興課）

5,765

将来、和歌山県を支え、世界にはばたくグローバル人材を育成するため、「わかやま塾」を開催

4. たくましい農林水産業の創出

①優れた経営感覚を持つ人材の育成

(新)総務運営（新生農林大学校（仮称）アグリビジネス学科新設準備）（農林水産部経営支援課）

862

(新)新生農林大学校（仮称）林業研修部新設準備（農林水産部林業振興課）

13,686

既存の和歌山県農業大学校を改編し、農業経営に関する学科を新たに設けるとともに、林業に関する即戦力の人材育成・スキルアップを目的とする研修部を新設

②産地の競争力強化

(63,883)

農林水産業競争力アップ技術開発（農林水産部農林水産総務課）

40,768

農林水産業の競争力を強化し、生産者の所得向上と地域の活性化を図るため、試験研究機関が総力を挙げて新たな実用技術の開発を加速化

6次産業化ネットワーク活動推進（農林水産部農林水産総務課）

147,034

農林漁業者を核に加工業者や流通・販売業者等が参画して行う農林漁業生産と加工・販売の一体化など、農山漁村の6次産業化に向けた取組を支援

和歌山版農地活用総合支援（農林水産部経営支援課）

37,771

担い手への農地集積を図るため、JA、市町、農業委員会、県で組織する農地活用協議会が農地中間管理機構と連携し農地の流動化を推進

農地流動化支援（農林水産部経営支援課）

37,468

農業構造改革支援基金等を活用して、農地中間管理機構が実施する農地の流動化に関する事業を支援し、担い手への農地集積、新規就農者への農地確保を促進

農業担い手対策（青年就農給付金）（農林水産部経営支援課）

471,044

農業の担い手対策として、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間及び経営が不安定な就農直後に給付金を交付

農業活性化支援（農林水産部果樹園芸課）	1,552,681
農業の活性化を図るため、生産振興施設等の整備を支援	
野菜花き産地総合支援（農林水産部果樹園芸課）	112,220
野菜花き産地の拡大や活性化を図るため、省エネ、高品質化、低コスト化などに必要な設備導入や消費拡大活動を総合的に支援	
	(112,000)
果樹産地競争力強化総合支援（農林水産部果樹園芸課）	—
果樹産地の競争力を強化するため、高品質化、省エネ、流通対策など生産から流通、販売の取組を総合的に支援	
	(38,000)
みかん巣選出荷促進（農林水産部果樹園芸課）	—
和歌山みかんの市場評価を高めるため、品質の劣るみかんを加工用に仕向ける取組を支援	
	(24,784)
和歌山県農水産物・加工食品輸出促進（農林水産部食品流通課）	17,784
海外の見本市への出展や百貨店での和歌山フェアの開催、海外市場調査の実施等、海外の販路開拓に向けた取組を促進	
	(31,431)
国内大型展示会出展（農林水産部食品流通課）	2,429
FOODEX JAPAN、スーパー・マーケット・トレードショー等の国内展示会や消費者向けイベントへの出展参加により、本県産農水産物・加工食品等の認知度向上を図るとともに、新たな販路拡大を促進	
	(15,000)
高級ブランド新構築（農林水産部食品流通課）	—
J Aとの協働体制により「わかやま産」農産物のブランド力を高める効果的なPR活動を実施するとともに、大手企業とのコラボレーションにより県産食材のブランドイメージを全国に発信	
	(7,150)
「おいしい！健康わかやま」定着PR戦略（農林水産部食品流通課）	—
イメージキャラクター等の活用により、マスメディア対策を充実し、美容や健康増進機能を有する「わかやま産品」のブランド向上とPR対策を強化	
	(416,810)
農作物鳥獣害防止総合対策（農林水産部果樹園芸課）	—
深刻化する野生鳥獣による農作物被害に抜本的に対処するため、有害鳥獣捕獲対策やシカやサルの管理捕獲の実施など重点的に捕獲に取り組むとともに、狩猟者等の人材育成支援や防護柵の設置、集落ぐるみの被害対策等も併せて総合的な対策を推進	
	(5,483)
(新)活かそう、つなごう！わかやまジビエ（農林水産部畜産課）	—
わかやまジビエの消費拡大・供給量拡大のため、わかやまジビエ認証制度の普及や学校給食での利用推進、日本ジビエサミットやジビエフェスタの開催等を実施	
	(8,216)
主要漁業の再編整備（農林水産部資源管理課）	—
タチウオなどの資源水準確保や漁家経営改善のため、小型機船底びき網漁業における減船を推進	
	(325,870)
水産基盤整備（農林水産部水産振興課）	—
水産資源の維持・増大及び漁業操業の効率化を図るため、魚礁設置等の沿岸漁場整備を推進	
③森林・林業の再生	
(新)木質バイオマス発電支援対策（商工観光労働部産業技術政策課）【再掲】	8,778
木質バイオマス発電所の立地に向けて、林業関係者及び発電事業者に対して燃料調達に要する経費を支援	

低コスト林業基盤整備サポート（農林水産部林業振興課）	7 6 , 2 9 4
低コスト作業システム整備（農林水産部林業振興課）	6 2 , 7 6 3
森林路網整備加速化（農林水産部林業振興課）	3 7 , 5 0 0
作業道の整備や高性能林業機械の導入、新たな架線集材システムの普及を支援することにより低コスト林業を推進	
紀州材加工流通施設整備加速化（農林水産部林業振興課）	1 5 0 , 0 0 0
紀州材販路拡大支援（農林水産部林業振興課）	1 7 , 4 2 9
紀州材需要拡大対策支援（農林水産部林業振興課）	4 7 1 , 9 1 5
木材加工流通施設の整備を促進するとともに、公共建築物や住宅への木材利用促進や県外への販路拡大などの取組を支援することにより、紀州材の需要拡大を総合的に推進	
	(9 1 7 , 9 8 0)
森林環境保全整備（農林水産部森林整備課）	7 0 0 , 8 4 6
健全な森林を造成するため、植栽や育林、間伐などの森林整備を行い、森林機能の回復・増進を図るとともに、持続可能な森林経営を促進	
	(1 , 8 7 4 , 7 2 8)
一般治山（農林水産部森林整備課）	1 , 8 0 8 , 1 7 9
豪雨災害等自然災害により荒廃した山地の復旧や、地すべり防止対策工の実施及び森林整備による災害に強い森づくりを推進	
「企業の森」推進（農林水産部森林整備課）	6 , 5 1 4
企業がCSR活動として県内で取り組む森林保全活動をサポートし、活動フィールドの提供や地域との交流を総合的にコーディネートすることにより、民間資本を活用した地域振興を推進	
紀の国森づくり基金活用（農林水産部森林整備課）	4 0 2 , 0 6 5
紀の国森づくり税を活用し、森林を県民の財産として守り育て次の世代に引き継ぐため、森林整備を積極的に推進するとともに、森林の公有化、子ども達への森林学習及び県民が幅広く参加するための公募事業等を推進	

④新分野への展開

	(1 7 , 7 6 9)
(新) グリーンツーリズム推進（農林水産部果樹園芸課）	2 , 2 6 9
	(9 , 1 2 2)
(新) ブルーターリズム推進（農林水産部水産振興課）	
農林水産業と観光を融合したグリーンツーリズム(ブルーターリズム)を推進するため、体験・交流施設等の整備や地域による情報発信活動などを支援	6 2 2

5. 観光の振興

①観光資源の情報発信

	(4 0 , 0 0 0)
大河ドラマ「真田丸」を活用した誘客促進（商工観光労働部観光振興課）	—
平成28年の大河ドラマ「真田丸」の放送を機に、紀ノ川エリアを中心とした県内各地への周遊・滞在を促進する事業を実施	
	(3 0 , 0 0 0)
(新) 「水の国、わかやま。」キャンペーン（商工観光労働部観光振興課）	—
「水」をテーマにまだ知られていない「和歌山の魅力」を発信するため、世界遺産をはじめとするブランドと組み合わせて売り出すことにより、新たな誘客施策を展開	

	(162,100)
わかやま「観光力」推進（商工観光労働部観光振興課）	144,100
「和歌山を売り出す」、「和歌山へ招く」、「和歌山でもてなす」を3本柱に、本県の多彩な観光資源を内外に発信し、各種プロモーションやコンベンション誘致を積極的に展開	
	(7,550)
体験観光魅力アップ（商工観光労働部観光振興課）	—
県内の体験プログラム実施団体や県内旅行業者等との連携強化を図り、旅行商品としての素材の発掘や販売促進、広報活動を実施	
	(15,000)
FIT（外国人個人観光客）誘客推進（商工観光労働部観光交流課）	11,000
	(78,475)
国際観光推進（商工観光労働部観光交流課）	63,475
外国人観光客の誘致を図るため、東アジア、東南アジア及び欧米豪などをターゲットに、世界的なニュースサイト・TV番組・旅行ガイドブック等各種メディアを活用しつつ、対象市場の嗜好を踏まえた戦略的なプロモーションを展開	
	(25,000)
(新)インバウンド体験型観光・教育旅行推進（商工観光労働部観光交流課）	25,000
海外旅行の経験豊かなリピーター層や海外からの教育旅行の誘致を図るため、県内の体験型観光の魅力を発信するなど海外へのプロモーション活動を実施	
	(3,460)
(新)国際交流推進（飯倉公館活用）（企画部文化国際課）	860
外務省の「飯倉公館」を活用し、高野・熊野の世界遺産や新たに登録された世界農業遺産など和歌山県の自然・文化・産業・食についての情報発信活動を展開	
	(2,000)
(新)インバウンド受入サービス高度化（商工観光労働部観光交流課）	2,000
外国人観光客が県内を円滑・快適に過ごすための受入環境整備の一環として、多言語電話通訳サービスを導入	
	(55,000)
観光施設整備補助（商工観光労働部観光交流課）	—
市町村が実施する環境・景観に配慮した地域の自然や歴史・文化等にふれあう観光地整備やこれまでに取り組んできた公衆トイレ整備を引き続き支援	
	(38,181)
(新)南紀白浜空港の活性化（県土整備部港湾空港課）	38,181
南紀白浜空港の活性化に向け、国際線誘致に向けた施設拡充及びコンセッションや民間委託等、空港運営のあり方を検討	
②観光素材のブラッシュアップ	
	(66,863)
世界遺産推進（商工観光労働部観光振興課）	8,694
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用の推進及び追加登録（平成28年7月予定）に伴う受入体制の整備	
	(11,300)
(新)バスを利用した観光ルート形成（商工観光労働部観光振興課）	8,300
高野山と関西国際空港を直接結ぶ、旅行者にとって便利なアクセスバスルートを開設し、世界遺産地域の周遊を促進	

		(17,769)
(新)グリーンツーリズム推進（農林水産部果樹園芸課）【再掲】		2,269
		(9,122)
(新)ブルーツーリズム推進（農林水産部水産振興課）【再掲】		622

農林水産業と観光を融合したグリーンツーリズム(ブルーツーリズム)を推進するため、体験・交流施設等の整備や地域による情報発信活動などを支援

6. 和歌山で暮らす

		(172,412)
(新)移住・定住大作戦（企画部過疎対策課）		84,750
和歌山への移住を促進させるため、移住希望者のニーズに合わせたきめ細かな相談対応や現地体験会の開催、全国トップレベルの若年移住者奨励金制度などにより、徹底した「移住者目線」のアプローチと移住者に寄り添ったサポートを開拓		
		(20,078)
移住推進空き家改修支援（企画部過疎対策課）		16,000
過疎地域の空き家を積極的に利活用するため、創設した定住支援住宅管理機構による空き家バンクの管理運営や空き家の掘り起こしを実施		
		(10,160)
移住・交流推進（企画部過疎対策課）		10,160
官民連携で移住・交流を促進するため、移住交流推進地域の市町村を中心に受入体制等を強化		
		(28,222)
ふるさと定住センター運営（企画部過疎対策課）		—
都市住民の和歌山県への移住を推進するため、移住希望者等に対する相談支援、田舎暮らし体験研修等を実施		
		(10,342)
(新)住宅耐震化促進(空き家の耐震支援)（県土整備部建築住宅課）		10,342
(新)空き家の利活用促進（県土整備部建築住宅課）		2,000
和歌山県定住支援住宅管理機構等により空き家を活用しようとする者に対し、耐震化にかかる経費の一部を補助するとともに、空き家等中古住宅の流通促進のため、検査体制を整備する団体等にスタートアップ費用の一部を支援するほか中古住宅の魅力PRセミナーを開催		
		147,320
へき地医療対策（福祉保健部医務課）		147,320
無医地区等医療機関を利用することが困難な地域において必要な医療提供体制を確保・充実するため、へき地診療所等の運営等を支援		

7. 和歌山で働く

企業立地促進対策(助成・融資分)（商工観光労働部企業立地課）	1,984,030
あやの台北部用地開発（商工観光労働部企業立地課）	20,000
県内への企業立地を促進し、産業の振興や雇用の拡大を図るため、新たに立地する企業や増設を行う企業に対して助成及び融資等を実施するとともに、南海電気鉄道(株)、橋本市及び県で共同開発するあやの台北部用地の環境影響評価について、事業主体の橋本市を支援	
I C T 和歌山（商工観光労働部企業立地課）	2,050

今後地方展開の可能性がある県外ICT企業に「和歌山を体験」してもらうとともに、開発合宿「ハッカソン」や研修会を開催することにより、ICT企業の誘致を促進

(新)長期就業体験（教育委員会県立学校教育課）	1,585
職業系専門学科で学ぶ高校生の地元企業での長期的・継続的な就業体験を実施し、地元就職の魅力を伝え、ふるさとを担う人材を育成	
就職支援プロジェクト（教育委員会県立学校教育課）	23,337
県立高等学校における就職指導を強化するため、就職希望者の多い学校（工業高校を除く）に専門的な知識や経験を有する民間企業経験者等を就職指導員として配置	
	(34,359)
産業を支える人づくりプロジェクト（商工観光労働部労働政策課）	16,905
企業の成長を支える人材確保のため、企業と高校が連携した人材育成の取り組みと、求人企業と高校生・保護者が一堂に会する応募前サマー企業ガイダンスの開催により、高校生の県内就職を促進するとともに、県外に進学した大学生のUターン就職を促進	
(新)和歌山県若手中核人材確保強化（商工観光労働部労働政策課）【再掲】	[債務負担 50,000]
県内の製造業やIT産業の企業が、優秀な理工系・情報系の学生を確保するため、大学等を卒業後、当該企業に3年間従事した者に対して奨学金の返還金の一部を助成	
若年者トータルサポート（商工観光労働部労働政策課）	18,197
若年求職者の就職を支援するため開設した「ジョブカフェわかやま」において、就職相談やセミナー等の開催により総合的な若年者就職支援対策を実施	
	(4,839)
(新)働く女性支援（テレワーク）（商工観光労働部労働政策課）【再掲】	—
家庭における仕事と育児の両立を支援するため、クラウドソーシングを利用した在宅就労（テレワーク）を促進	
(新)和歌山県大学生等進学給付金（教育委員会生涯学習課）【再掲】	24,257
意欲と能力が高いにも関わらず経済的な理由により修学を断念することなく安心して学べるよう、低所得世帯の学生に対して大学生等進学給付金を支給	
(新)保育士人材確保（保育士修学資金貸付）（福祉保健部子ども未来課）【再掲】	565,000
保育士養成施設に通う学生に対し、修学資金の一部を貸付するとともに、執務環境改善のための保育補助者の雇用費や修学準備金を貸付	
(新)福祉人材センター運営（介護福祉士修学資金等貸付）（福祉保健部長寿社会課）	237,799
介護福祉士養成施設入学者等への修学資金等の貸付や離職した介護人材に対する再就職準備金の貸付を実施	
8. 和歌山で学ぶ	
(新)和歌山県立医科大学薬学部設置（福祉保健部医務課）	11,290
公立大学法人和歌山県立医科大学に薬学部を新設するために、地質調査等に着手	
(新)総務運営（新生農林大学校（仮称）アグリビジネス学科新設準備）（農林水産部経営支援課）【再掲】	862
(新)新生農林大学校（仮称）林業研修部新設準備（農林水産部林業振興課）【再掲】	13,686
既存の和歌山県農業大学校を改編し、農業経営に関する学科を新たに設けるとともに、林業に関する即戦力の人材育成・スキルアップを目的とする研修部を新設	

9. 大規模災害から命を守る対策の推進

①地震・津波対策

津波から“逃げ切る”ための堤防等の整備（県土整備部河川課・港湾漁港整備課）

1,806,725

東海・東南海・南海3連動地震の津波避難困難地域における居住者の避難時間を確保するため、また、津波避難困難地域以外の経済被害を抑え、早期の復旧・復興につなげるため、港湾・漁港・河川の堤防等について耐震・耐津波機能診断を行い、堤防等の嵩上げや耐震化等の整備を実施

・ 河川整備（河川課）	200,000
・ 港湾施設整備（港湾漁港整備課）	294,000
・ 海岸整備（港湾）（港湾漁港整備課）	121,800
・ 海岸整備（海岸）（港湾漁港整備課）	413,925
・ 漁港施設整備（港湾漁港整備課）	777,000

(35,889,723)

災害に備えた道路の強靭化（県土整備部道路局）

32,730,432

大規模災害時の迅速な救助・救援活動に不可欠な高速道路整備の促進や川筋ネットワーク道路、インターフェース道路等の幹線道路ネットワークを重点的に整備するとともに、橋梁の耐震化や法面強化、トンネル等の老朽化対策を推進

・ 高速道路ネットワーク整備（道路政策課）	(8,164,704)
	8,015,000
	(19,901,930)
・ 高速道路を補完する幹線ネットワーク道路の整備（道路建設課）	17,898,430
	(15,860,300)
(1)川筋ネットワーク道路の整備（道路建設課）	13,856,800
(2)インターフェース道路の整備（道路建設課）	4,041,630
・ 府県間道路の整備（道路政策課・道路建設課）	2,581,550
	(2,423,530)
・ 緊急輸送道路等の通行確保（道路保全課）	1,417,443
(1)橋梁の耐震化	1,037,685
(2)地震・風水害等に対する法面強化	(1,385,845)
	379,758
・ トンネル等の老朽化対策（道路保全課）	2,818,009

災害時指揮体制の整備（県土整備部県土整備総務課・港湾漁港整備課）

612,253

地震・津波に備え、浸水想定区域内にある建設部庁舎等の移転・建替を行うとともに、防災機能を充実

・ 海草振興局建設部移転（県土整備総務課）	75,747
・ 東牟婁振興局串本建設部移転（県土整備総務課）	371,095
・ 和歌山下津港湾事務所建替（港湾漁港整備課）	165,411

住宅耐震化促進（県土整備部建築住宅課）【一部再掲】**133,520**

大規模地震発生時の住宅倒壊による人的被害を軽減するため、住宅の耐震診断や設計、改修に対する助成（28年度から定住支援住宅管理機構等が借上げの条件とする耐震化を実施する場合も対象とする等制度を拡充）とともに、耐震診断済みの高齢者等への個別相談や補強計画の提案等を実施

大規模建築物の耐震化促進（県土整備部建築住宅課）**2,069,444**

耐震改修促進法の改正を受け、不特定多数の方が利用する大規模建築物等のうち緊急に安全性を高める必要がある避難所となる施設などの耐震化を支援

(496,350)**水門・樋門の自動化・遠隔操作化（県土整備部河川課・港湾漁港整備課）****476,150**

操作者の安全確保と津波襲来時に確実な操作を行うため、計画的に実施してきた水門・樋門の自動化・遠隔操作化等の整備を実施

・ 河川整備（河川課）	63,000
・ 河川修繕（河川課）	200,000
	(142,000)
・ 海岸整備（港湾）（港湾漁港整備課）	121,800
・ 海岸整備（海岸）（港湾漁港整備課）	15,750
・ 漁港海岸整備（港湾漁港整備課）	75,600

放置艇対策の推進（県土整備部港湾漁港整備課）**721,900****放置艇“O”大作戦（県土整備部港湾空港課）****22,250**

津波襲来時の流出物における二次被害を低減させるため、プレジャーボート等の係留施設整備を促進するとともに、港湾・漁港・海岸等臨海部に存在する放置艇の移動や撤去を実施

わかやま防災力パワーアップ（総務部防災企画課）**200,000**

南海トラフ地震等の大規模な災害から県民の命を守るため、市町村が実施する避難・救助・減災に必要な防災対策を総合的に支援

(新)地震から命を守る家具固定の推進（総務部防災企画課）**13,307**

県民の家具固定・住宅耐震化を促進するための啓発ツールを充実

(新)津波災害復興計画事前策定支援（総務部防災企画課）**1,000**

津波災害後の迅速な復興を成し遂げるため、被災後のまちづくりに資する復興計画の事前策定に係る支援を検討

(新)11月5日「世界津波の日」制定記念（総務部防災企画課）**46,440**

11月5日が「世界津波の日」に制定されたことを受け、「津波防災文化発祥の地」として世界に発信するため、津波防災教育センター3D津波映像シアターの多言語化を実施

(新)災害時避難促進（総務部防災企画課）**5,516**

県民一人ひとりの安全な避難を促進するため、避難対策ワークショップの開催支援や避難支援アプリ等の開発検討を実施

消防学校整備（総務部危機管理・消防課）**2,736,900**

大規模災害や救急高度化等に対応できる教育・訓練施設の整備を図るため、コスモパーク加太に消防学校を移転整備

出張！減災教室（総務部危機管理・消防課）**23,613**

学校や地域のイベント等で、防災・減災に関する基礎的な講義を行うとともに、家具固定に関する講座や実習、地震体験車の活用などによる体験型学習を実施

避難所運営リーダー養成講座（総務部防災企画課）	1,028
大規模災害時の避難所運営を円滑にするため、市町村職員及び自主防災組織の代表者等を対象に避難所運営訓練や講義を実施	
わかやま学校・地域防災力アップ（教育委員会健康体育課）	5,882
南海トラフ地震等への備えとして、児童生徒の生命と安全を守るため、防災教育のさらなる充実と学校を中心とした地域の防災力を強化	
災害救助・災害救援（災害救助物資備蓄）（福祉保健部福祉保健総務課）	58,683
大規模災害発生直後に避難所等で必要となる食料等災害救助物資の備蓄を計画的に実施	
(新)防災・減災に関する県民意識調査（総務部防災企画課）	6,027
県民の災害に対する認知度や日頃の防災対策、行政へのニーズ等のデータを収集・分析・比較し、今後の防災対策に反映	
防災機能整備（県立学校体育館等の吊り天井落下防止対策）（教育委員会総務課）	234,650
県立学校の体育館等に設置されている吊り天井を撤去し、大規模地震発生時の安全を確保	
防災・減災FMラジオ中継局整備（企画部情報政策課）	232,131
災害発生時に県民に必要な情報を迅速に伝達する手段を確保するため、FMラジオ中継局等を整備	
②風水害・土砂災害対策	
避難発令支援情報提供（総務部防災企画課）	3,880
市町村が避難勧告等の発令の判断を早期かつ的確に行えるよう、(一財)日本気象協会の短長期の降水予測情報を基に提供	
(5,452,567)	
総合的な洪水対策の推進（農林水産部農業農村整備課、国土整備部河川課）	5,194,028
近年頻発する浸水被害を軽減するため、農地湛水被害対策や河道拡幅、築堤などにより流下能力の向上を図る中小河川等の浸水対策を推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国営総合農地防災・和歌山平野地区（農林水産部農業農村整備課） ・ 河川整備・堤防改修・高速道路関係河川改修等（国土整備部河川課） 	447,778 (5,004,789) 4,746,250
(805,301)	
県営ため池等整備（農林水産部農業農村整備課）	773,077
老朽化したため池の地震や大雨による破堤等を防ぎ、県民の安全を確保するため、地域の実情に即した整備計画に基づき、ため池の全面・部分改修を加速化	
(1,775,100)	
砂防（土砂災害防止のための基礎調査加速化）（国土整備部砂防課）	1,260,000
土砂災害のおそれがある区域の調査を前倒しで行い、速やかに調査結果を公表することで、住民へ土砂災害の危険な区域の周知を促進し、土砂災害警戒区域等の早期指定を推進	
(新)大規模土砂災害対策研究啓発推進（国土整備部砂防課）	8,557
和歌山県土砂災害啓発センターにおいて、大規模土砂災害に関する調査・研究活動を推進するとともに、その研究成果や過去の土砂災害に関する記録・記憶を広く啓発	

(5,382,689)

土砂災害対策の推進（県土整備部砂防課）

4,867,589

土砂災害から県民の生命・財産を守るため、砂防設備等の整備による土砂災害対策を効率的・効果的に実施とともに、がけ崩れの危険性が高まった地域に対するきめ細かな土砂災害対策を推進

・ 砂防	1,439,539
・ 地すべり対策	336,000
・ 急傾斜地崩壊対策	1,312,500
・ 基礎調査【再掲】	(1,775,100)
・ 小規模土砂災害対策	1,260,000
・ 砂防修繕、砂防調査	304,000
	215,550

10. 質の高い医療と福祉の充実

①将来を見据えた医療体制づくり

(新)病床機能の分化・連携のための体制整備（福祉保健部医務課）

603,080

地域医療構想の実現に向けた病床機能の分化・連携を進めるため、病床の機能転換等を行う医療機関に対し、施設改修及び設備整備を支援

(新)わかやま在宅医療推進安心ネットワーク促進（福祉保健部医務課）

31,850

在宅医療を推進するため、病院・診療所に対して訪問診療・往診を実施するための医療機器購入の支援を行うとともに、患者が在宅療養を安心して継続するため、入院当初から患者に対して退院支援を実施する看護師を養成するための研修を実施

在宅医療推進（福祉保健部医務課）

112,470

超高齢社会を迎える中、在宅患者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるように、地域で支え合う在宅医療体制を構築

地域医療介護総合確保基金（福祉保健部医務課）

1,489,516

医療・介護サービスの提供体制改革のための財政支援制度として造成した地域医療介護総合確保基金へ必要額を積立

地域医療機能分化・連携（福祉保健部医務課）

4,007

適切な医療を将来にわたって持続的に受けられる医療提供体制を構築するため、地域医療構想の実現に向け、医療機能の分化と連携を推進

在宅歯科医療推進（福祉保健部医務課）

1,200

在宅歯科医療を推進するため、未就業で就業を希望する歯科衛生士に対し、現場復帰に向けた研修実施を支援

(新)遠隔医療推進（福祉保健部医務課）

2,183

県内の公的病院等で遠隔医療支援システムの活用を推進するための検討委員会を設置し、システムの運用ルール等を策定

(新)緊急時医師派遣・若手医師支援（福祉保健部医務課）

40,000

緊急時の医師派遣体制を整備するとともに、地域の公立病院等へ指導医を派遣し、若手医師のキャリア形成を支援

(新)出産できる環境を堅持するための産科医師支援（産科医の確保）（福祉保健部医務課）【再掲】

28,078

産科医師確保のため、県内公的病院の産科医療に新たに貢献する医師に対し研究・研修資金を貸与

地域医療支援センター運営（福祉保健部医務課）	53,582
地域における医療体制を確保するため、県立医科大学に地域医療支援センターを設置し、地域における若手医師のキャリア形成や研修体制の整備、地域医療に従事する医師の支援等を実施	
医師確保修学資金（福祉保健部医務課）	152,400
県立医科大学医学部入学定員の地域医療枠10名、近畿大学医学部入学定員の和歌山県枠10名に対し修学資金を貸与	
医師確保対策（福祉保健部医務課）	12,458
県内の地域医療を担う医師や臨床研修医を確保するため、県内臨床研修病院による合同説明会の開催等のPR及び専門医の養成を行う研修病院に対する養成プログラムの作成を支援	
病院勤務医が働きやすい環境づくり（福祉保健部医務課）	37,977
女性医師や産科医等の離職防止と再就業の促進を図るため、勤務条件の緩和や各種手当の支給等により就労環境を改善する医療機関を支援	
医療勤務環境改善推進（福祉保健部医務課）	6,711
和歌山県医療勤務環境改善支援センターを設置するとともに、年々増加傾向にある女性医師について離職防止や再就業促進のための支援を実施	
救急医療対策（福祉保健部医務課）	600,656
救急医療体制の確保と充実を図るために、ドクターヘリの運航及び救命救急センターの運営等を支援するとともに、救急医療情報センターを運営	
広域的医療機能強化（福祉保健部医務課）	250,800
新宮保健医療圏の災害支援病院である那智勝浦町立温泉病院の新築移転を支援	
安心して出産できる医療体制づくり（福祉保健部医務課）【再掲】	51,191
子どもを安心して生み育てる環境を整備するため、総合周産期母子医療センター（県立医大附属病院）及び地域周産期母子医療センター（紀南病院）の運営を支援	
小児救急医療を守るために研修（福祉保健部医務課）【再掲】	2,932
小児初期救急医療体制を堅持するため、保護者への小児救急に関する啓発を支援	
あんしん子育て救急整備（福祉保健部医務課）【再掲】	23,183
小児救急医療体制を確保するため、那賀・橋本・御坊・田辺の4地域の二次保健医療圏単位で小児科専門医等が救急受入体制を維持する経費を支援	
精神科救急医療体制整備（福祉保健部障害福祉課）	70,958
夜間・休日等に、緊急に精神科医療を必要とする方に対して、受診可能な病院等の紹介・調整や医療提供体制及び搬送体制を確保	
地域医療推進施設設備等整備（福祉保健部医務課）	333,063
医療施設の療養環境改善、診療機能の強化のために行う施設設備等の整備を行うとともに、有床診療所等におけるスプリンクラー等の設置などを支援	
医科歯科連携推進（福祉保健部医務課）	20,000
医科歯科連携を推進するため、新たに歯科口腔外科を設置する地域の拠点病院に対し、初期の設備整備を支援	
次世代を見据えた看護職員確保（福祉保健部医務課）	33,962
看護に対する様々な需要や期待が今後増大することを見据え、医療提供体制を充実させるため、在宅看護に係る演習用機器の導入や潜在看護師等の復職支援に係る研修等を実施し、看護職員の確保対策を促進	

看護職員機能強化（福祉保健部医務課）	1,858
看護職員確保のため、県外の看護学生、看護職員のUターン・Iターンを促進	
ナースセンター（福祉保健部医務課）	5,110
看護職員の就業・再就業促進、離職防止対策など、確保対策の拠点となる和歌山県ナースセンターを運営	
薬剤師復職支援（福祉保健部薬務課）	543
復職希望の薬剤師に対し、実務実習等による研修の体制を整備	
②心身の健康づくり	
(新)健康わかやま推進プロジェクト（福祉保健部健康推進課）	15,699
レセプト等データによる健康指標値を分析し健康寿命延伸に効果的な取組の推進につなげるとともに、健康づくり県民運動として健康フェスタの開催や健康づくり実践企業の認証を実施	
がん対策推進（福祉保健部健康推進課）	107,965
がん検診案内の個別通知による受診勧奨等をさらに効果的に推進するとともに、胃がん予防対策としてのピロリ菌検査や肺がん対策としての低線量CT検診の実施、がん診療連携拠点病院等の活動支援等、総合的ながん対策を推進	
(新)がん検診体制強化（福祉保健部健康推進課）	7,565
市町村が実施するがん検診の質の向上を図るため、実施状況に関する分析・評価・公表を行うとともに、医師・放射線技師など検診に携わる医療関係者に対して研修を実施	
がん検診・健康診査機器整備（福祉保健部健康推進課）	149,350
がん検診の充実を図り早期発見・早期治療を推進するため、検診車等を計画的に更新	
がん先進医療支援（福祉保健部健康推進課）	8,017
寄附金を活用して、高額な治療費を伴う先進医療の治療をうけることができないがん患者を支援	
(新)在宅難病患者療養支援（福祉保健部健康推進課）	9,193
在宅で療養する難病患者・家族の体力的、心理的負担を軽減するため、在宅難病患者の一時入院制度を構築	
健康長寿のための地域・職域連携（福祉保健部健康推進課）	13,071
健康長寿日本一わかやまを目指すため、地域・職域・教育者が一体となった健康づくり運動を展開し、県民の生涯を通じた健康づくりを推進するとともに、地域に根ざした健康づくりを推進するため、健康推進員制度を地域に浸透させ、県民総参加の健康づくり運動を推進	
市町村健康増進事業支援（福祉保健部健康推進課）	74,659
生活習慣病対策を含めた健康増進事業の適切な推進、県民の保健意識の向上及び壮年期からの健康増進を図るため、市町村等が実施する各種保健事業に対する助成	
難病対策（福祉保健部健康推進課）	1,360,357
難病患者やその家族の安定した療養生活を確保するため、難病治療に係る医療費に対して支援するとともに、相談支援等機関として「難病・子ども保健相談支援センター」を運営	
• 難病対策	1,233,870
• 母子保健医療費助成	123,657
• 難病・子ども保健相談支援センター運営	2,830

肝炎対策（福祉保健部健康推進課）	219,714
肝疾患診療ネットワークを構築し、地域における肝炎対策の充実を図るとともに、ウイルス性肝炎患者が肝硬変・肝がんへ進行しないよう、インターフェロンフリー等の治療を行う場合の負担軽減を実施	
③高齢者の安心を確保する基盤づくり	
医療と介護の連携強化（福祉保健部長寿社会課）	4,161
高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けることができるよう、地域の中での医療・介護サービスが一体的に提供される体制づくりを構築	
在宅医療推進（福祉保健部医務課）【再掲】	112,470
超高齢社会を迎える中、在宅患者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるように、地域で支え合う在宅医療体制を構築	
老人福祉施設整備（福祉保健部長寿社会課）	1,410,498
定員30人以上の特別養護老人ホーム等を整備するとともに、認知症高齢者グループホーム等の地域密着型施設の整備を推進する市町村を支援	
外出困難高齢者等支援（福祉保健部長寿社会課）	18,200
公共交通機関を使って通院・買物などの自力での外出が困難な高齢者等の移動手段を確保するため、福祉有償運送事業の普及拡大を推進	
認知症対策総合推進（福祉保健部長寿社会課）	11,855
認知症疾患医療センター運営（福祉保健部障害福祉課）	10,245
認知症の人とその家族に対するサポート体制の整備を進めるため、電話相談窓口の設置や地域のかかりつけ医への研修等を実施するとともに、地域での認知症対応の中核医療機関を認知症疾患医療センターとして指定し、専門医療相談や介護関係者との連携・調整等を実施	
わかやまシニアのちから活用推進（福祉保健部長寿社会課）	19,503
元気な高齢者がこれまで培った経験や知識を活かし、地域や社会のニーズに応じた活動の担い手として活躍できる仕組みを推進する拠点を全県的に設置するとともに、地域で不足している生活支援等の支え合い活動を有償ボランティアとして創出することに対し補助	
地域見守り協力員制度（福祉保健部長寿社会課）	35,100
地域の困っている高齢者等を支えるため、地域で見守り活動を行う「地域見守り協力員」制度を推進	
福祉人材センター運営（福祉保健部長寿社会課）【一部再掲】	306,178
介護福祉士養成施設入学者への修学資金等の貸付や離職した介護人材に対する再就職準備金の貸付等を支援	
(新)介護事業所内保育所支援（福祉保健部長寿社会課）【再掲】	58,200
介護事業所における従事者の離職防止及び再就業を促進するため、従業員の乳幼児に対する保育等を行う介護事業所内保育所の施設整備・開設準備・運営に要する経費を補助	
介護人材確保対策（福祉保健部長寿社会課）	13,820
高等学校の生徒や介護職場へ新たに参入した者に対し、介護に関する知識及び技術を修得する機会を創出することにより、介護職場への新規参入と定着を促進	

④障害者が暮らしやすい社会づくり

	(436,061)			
障害者支援施設整備（福祉保健部障害福祉課）	179,800			
障害福祉サービスの充実を図るために、老朽化した施設の大規模修繕及び障害福祉圏域で不足しているサービス事業所の創設を支援				
	(88,160)			
グループホーム充実支援（福祉保健部障害福祉課）	44,960			
障害者の地域への移行を促進するため、グループホームの整備に対し助成するとともに、支援者(世話人等)への研修を実施することにより適切な支援体制を確保				
	2,340			
(新)あいサポート運動推進（福祉保健部障害福祉課）	2,340			
県民が障害のある人や障害の特性を理解し、日常生活で見守りやサポートを実践する「あいサポート運動」を推進し、障害のある人もない人もともに地域で暮らせる共生社会を実現				
	2,037			
障害者用駐車区画の適正利用の促進対策（福祉保健部障害福祉課）	2,037			
障害者用駐車区画の適正利用を推進するため、車いす利用者など必要な人が安心して駐車できる環境を整備				
	28,759			
発達障害者支援体制整備（福祉保健部障害福祉課）	28,759			
発達障害児やその家族の方を支援するために発達障害者支援センター（ポラ里斯）を設置し、専門家による様々な支援が受けられる体制を整備				
	4,311			
(新)発達障害者地域支援機能強化（福祉保健部障害福祉課）	4,311			
発達障害者やその家族の方を支援するため、発達障害者支援センター（ポラ里斯）に発達障害者地域支援マネージャーを配置し、市町村職員に対しOJTを実施することで市町村の支援体制を強化				
	28,836			
重症心身障害児者等在宅医療等連携体制整備（福祉保健部障害福祉課）	28,836			
医療依存度が高い重症心身障害児者が安心して在宅で生活できるように、医療面を含めたチームケアの調整や関係者による連携会議等の実施により在宅医療支援体制を推進				
	16,729			
障害者の社会参加促進（福祉保健部障害福祉課）	16,729			
障害者の自立や社会参加を促進するため、各種生活訓練を実施するとともに、パソコンボランティアの派遣や身体障害者補助犬の給付などを実施				
<ul style="list-style-type: none">・ 障害者社会参加促進・ 障害者IT促進・ 身体障害者補助犬給付	<table border="0"><tr><td style="text-align: right;">13,270</td></tr><tr><td style="text-align: right;">1,515</td></tr><tr><td style="text-align: right;">1,944</td></tr></table>	13,270	1,515	1,944
13,270				
1,515				
1,944				
	16,646			
精神障害者地域生活支援体制整備（福祉保健部障害福祉課）	16,646			
精神障害者の退院促進による地域移行と地域定着を支援するとともに、治療中断等により医療機関を受診していない在宅精神障害者に対し医師や精神保健福祉士等の多職種チームによる訪問等を実施				
	800			
発達障害支援者養成（福祉保健部障害福祉課）	800			
身近な地域で発達障害児者やその家族に対して相談・支援するペアレントメンターを養成し、発達障害にかかる支援体制を強化				
	11,020			
チャレンジド工賃水準倍増（福祉保健部障害福祉課）	11,020			
	9,499			
チャレンジド就労サポート（福祉保健部障害福祉課）	9,499			
障害者就労支援施設等の工賃アップ及び安定的な仕事の確保のため、販路拡大・受注促進等のコーディネート等を行うとともに、一般就労を目指す障害者のインターンシップ支援や介護職員初任者養成研修などを実施				

障害者就業・生活支援センター運営（福祉保健部障害福祉課）	32,963
障害者に対し就業面と生活面の一体的な支援を行うため、県内7箇所に障害者就業・生活支援センターを設置	
愛の基金を活用した福祉施設支援（福祉保健部障害福祉課）	16,506
県内の福祉施設が障害者就労支援施設等で生産・製造した商品を購入する際に、愛の基金から購入費用を支援	
障害者スポーツ振興（福祉保健部障害福祉課）	10,692
障害者スポーツの振興、障害者の自立及び社会参加を促進するため、全国障害者スポーツ大会への選手団派遣や各種スポーツ大会を開催	
(新)点字図書館・聴覚障害者情報センター整備（福祉保健部障害福祉課）	96,449
平成29年4月から県民交流プラザ和歌山ビッグ愛に県立施設として設置する予定の点字図書館・聴覚障害者情報センターの整備を実施	
⑤社会で子どもを育む環境づくり<再掲>	
(新)和歌山こども食堂支援（福祉保健部子ども未来課）【再掲】	2,000
食事の提供等により子どもの居場所づくりを行う団体を支援	
(新)子どもの居場所づくり（教育委員会生涯学習課）【再掲】	20,629
放課後等、ひとりで過ごさなければならない子どもへの学習支援や、大人との交流を実施するための「子どもの居場所」を開設する市町村を支援	
中央児童相談所運営管理（福祉保健部子ども未来課）【再掲】	18,120
児童の非行・不登校などについて、家庭その他からの相談に応じて効果的な処遇を行うほか、児童虐待を発見した人がより確実に通報・相談できるように児童相談所全国共通ダイヤル189による電話相談を24時間相談員対応へと充実	
社会的養護体制整備・促進（福祉保健部子ども未来課）【再掲】	20,076
親元で生活することのできない子どもたちが家庭的な環境で健全に育成されるよう、里親支援機関を拡充し、里親制度の普及啓発を促進	
(新)要保護児童対策等推進(児童養護施設退所者等自立支援資金貸付)	
(福祉保健部子ども未来課)【再掲】	153,276
児童養護施設を退所した者等に対して、自立支援資金として家賃相当額や生活費、資格取得費用を貸付	

11. 良好な治安の確立と交通安全の確保

消費生活センター運営（環境生活部県民生活課）	32,701
消費者安全サポート（環境生活部県民生活課）	74,108
消費生活センター及び同紀南支所において、消費者相談や教育啓発等で消費生活を総合的に支援し、消費生活相談員の養成等により県・市町村の相談窓口を機能強化するとともに、消費者教育講座や高齢者の電話被害対策を行う市町村への電話自動通話録音機の配布を実施	
(新)きのくに防犯カメラ設置補助（環境生活部県民生活課）	26,191
地域の防犯環境整備や見守り活動支援のため、防犯カメラを購入・設置する市町村を補助	
(新)捜査の更なる高度化（警察本部）	54,929
早期に犯人を特定・検挙し、地域の安全・安心を確保するため、捜査用カメラ等の資機材を整備	

(新)サイバー空間の脅威への対処能力強化（警察本部）	11,080
犯行手口が日々進化し、犯罪者側が技術的に先行するサイバー空間での犯罪に対応するため、サイバー犯罪対策捜査員の人的基盤等を強化	
新宮警察署庁舎新築（警察本部）	2,372,852
耐震性の不足や庁舎の老朽・狭隘化に対応するため、庁舎新築にかかる建設工事等を実施	
歩道整備の推進（県土整備部道路保全課）	2,229,875
自動車や歩行者の交通量が多く危険な箇所を歩行者が安心して歩けるように、歩道整備を計画的かつ効率的に推進	
交通安全推進（自転車保険の加入促進）（環境生活部県民生活課）	2,281
自転車事故による高額賠償から県民を守るため、各種運動や広報啓発を実施することで、自転車保険の加入を促進	
薬物乱用対策（福祉保健部薬務課）	6,792
危険ドラッグの乱用を防止するための規制及び青少年に対する予防啓発並びにその他麻薬・覚醒剤・大麻等の乱用防止の啓発を実施	
性暴力救援センター和歌山運営（福祉保健部子ども未来課）	5,342
保健所と協力医療機関等との連携体制を構築することにより、性暴力救援センター和歌山が行っている被害者支援を県全域に拡充するとともに、継続的な支援を強化するため「地域支援員」を新たに配置し、警察・病院等への同行支援を実施	
児童相談所体制強化（福祉保健部子ども未来課）	17,992
児童虐待等対応機能強化（福祉保健部子ども未来課）	12,233
児童家庭支援センター運営（福祉保健部子ども未来課）	12,068
複雑化する児童虐待等の問題に対応するため、児童相談所の機能強化、家族再統合のための親支援プログラムの実施など、総合的な児童虐待防止策を推進	
青少年ネット安全・安心のための環境整備（環境生活部青少年・男女共同参画課）	8,747
青少年が安心して安全にインターネットを利用できる環境を整備するため、ネット依存の防止及び情報モラル教育を行う教員を養成するとともに、ネットパトロールによる有害情報対策等を実施	
12. 良好な生活空間の実現	
浄化槽設置整備（県土整備部下水道課）	345,860
合併処理浄化槽の設置支援を充実（28年度から補助対象に飲食店や民宿を追加）し、生活排水対策をさらに強化することにより公共用水域の水質保全を推進	
アスベスト対策（環境生活部環境管理課）	66,233
大規模災害時のアスベスト飛散による健康被害を防止するため、専門家による民間建築物の吹付けアスベスト含有調査を実施	
(新)不幸な猫をなくすプロジェクト（環境生活部食品・生活衛生課）	15,102
殺処分される不幸な猫や野良猫による生活環境被害の減少を図るため、地域猫対策を推進するとともに、新たな飼い主への譲渡を促進	

食品安全確保の推進（環境生活部食品・生活衛生課）**21,395**

県民に安全な食品等が提供されるよう、H A C C P制度導入による衛生管理水準の向上を図るとともに、食品関係事業所での適正な食品表示推進者の育成や健康食品の成分分析、食品の残留農薬等の検査など安全対策を実施

・ H A C C P 導入推進	2,020
・ 食品の安全確保推進プロジェクト	2,292
・ 食品表示適正化推進	2,967
・ いわゆる健康食品の安全対策	2,766
・ 食品等安全確保対策	11,350

P M 2. 5 常時監視体制強化（環境生活部環境管理課）**6,124**

大気常時監視システムを用いて微小粒子状物質（P M 2. 5）等の大気汚染物質を監視するとともに、監視結果をホームページやメールにより情報提供

(新)監視カメラローラー作戦（環境生活部循環型社会推進課）**2,248**

現有的大型カメラと不法投棄監視パトロールに加え、機動性がある小型監視カメラを導入することにより廃棄物の不法投棄防止を推進

P C B 廃棄物処理対策推進（環境生活部循環型社会推進課）**136,469**

県が保有するP C B 安定器について、早期かつ適正に処理を実施

海岸漂着物等地域対策推進（環境生活部循環型社会推進課）**1,475****海岸漂着物等の回収・処理対策（港湾・海岸管理）（県土整備部港湾空港課）****45,340**

海岸の良好な景観を守り環境の保全を図るために、海岸漂着物等の発生抑制対策及び回収・処理を実施

住宅用太陽光発電設備導入促進（環境生活部環境生活総務課）**29,600**

日照時間が長い本県の特性を活かし、住宅用太陽光発電設備や蓄電システム、家庭用燃料電池等との複合設置を支援することにより、太陽光エネルギーの活用を促進

わかやま こどもエコチャレンジ（環境生活部環境生活総務課）**1,275**

子どもを家庭でのエコ活動の率先者として、夏休み期間中に家族と一緒に楽しみながらエコ活動に取り組むことで一人ひとりの環境意識の向上を促進

廃棄物適正処理監視（環境生活部循環型社会推進課）**726**

産業廃棄物最終処分場における不適正処理を未然に防止し、周辺環境の保全を図るため、埋立処分前の廃棄物を収去検査することにより重金属等有害物質の混入を監視

13. 公共インフラの整備

①幹線道路ネットワークの整備

(36,048,484)

32,314,980

幹線道路ネットワーク整備の推進（県土整備部道路局）

地域づくりを進めるうえで不可欠な高速道路の整備を積極的に促進するとともに、府県間道路、川筋ネットワーク道路、インターフェース道路や生活に不可欠な路線など県内道路網の整備を推進

・ 高速道路ネットワーク整備（道路政策課）【再掲】 ① 京奈和自動車道 ② その他直轄事業 すさみ串本道路、国道42号有田海南道路・田辺西バイパス等	(8,164,704) 8,015,000
・ 高速道路を補完する幹線ネットワーク道路の整備（道路建設課）【再掲】	(19,901,930) 17,898,430
(1) 川筋ネットワーク道路の整備 (2) インターフェース道路の整備 ① 和歌山橋本線（和歌山市和田～吉礼） ② 白浜温泉線（白浜町白浜～富田） 等	(15,860,300) 13,856,800 4,041,630
・ 府県間道路の整備（道路政策課・道路建設課）【再掲】 ① 国道26号 第二阪和国道（淡輪ランプ～平井ランプ） ② 国道480号 鍋谷峠道路 等	2,581,550
・ 都市内道路の整備（道路建設課）	1,285,000 (4,115,300)
・ 生活に不可欠な道路の整備（道路建設課）	2,535,000

②次世代に向けたプロジェクトの推進

（新）（仮称）京奈和関空連絡道路調査業務（県土整備部道路政策課）

2,000

京奈和自動車道と一体となって、関西国際空港と紀北地域との連携を強化し、関西都市圏の活性化を図るため、（仮称）京奈和関空連絡道路の実現に向けた調査を実施

（新）南紀白浜空港の活性化（県土整備部港湾空港課）【再掲】

38,181

南紀白浜空港の活性化に向け、国際線誘致に向けた施設拡充及びコンセッションや民間委託等、空港運営のあり方を検討

紀淡海峡ルート・フリーゲージトレイン整備促進（企画部総合交通政策課）

2,470

高速交通インフラの整備促進に向けた機運醸成のため、関空・紀淡・四国高速交通インフラ期成協議会等を通じ、プロジェクトの必要性を県内外に発信する広報活動等を実施

（新）第7次長期計画策定（企画部企画総務課）

13,530

地方創生の動きなど、社会情勢の変化を踏まえ、本県の将来を展望し、目指すべき姿や県が取り組むべき施策の基本的方向を明らかにするため、新たな長期総合計画を策定

14. まちの再生

都市空間の再構築戦略の推進（県土整備部都市政策課）

305,480

都市全体の観点から、立地適正化計画を策定する市町及び都市の活性化のため必要な再開発プロジェクトを支援

都市内道路の整備推進（県土整備部道路建設課）【再掲】

1,285,000

道路の渋滞解消、交通円滑化を図り、中心市街地の利便性を向上

(新)住宅耐震化促進(空き家の耐震支援)（県土整備部建築住宅課）【再掲】

10,342

(新)空き家の利活用促進（県土整備部建築住宅課）【再掲】

2,000

和歌山県定住支援住宅管理機構等により空き家を活用しようとする者に対し、耐震化にかかる経費の一部を補助するとともに、空き家等中古住宅の流通促進のため、検査体制を整備する団体等にスタートアップ費用の一部を支援するほか中古住宅の魅力P Rセミナーを開催

(新)和歌山電鐵貴志川線支援（企画部総合交通政策課）

89,370

「貴志川線存続に関する基本合意書」に基づき、和歌山電鐵(株)が行う輸送の安全を確保するために必要な設備の更新・修繕を支援

地域交通確保維持改善（企画部総合交通政策課）

134,951

地域住民の日常生活上欠かせない生活交通バス路線の維持確保を図るため、広域・幹線バスを運営する事業者に補助するとともに、公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上を図るノンステップバスを導入するバス事業者に補助

15. 地域の再興

ジオパーク推進（環境生活部環境生活総務課）

42,253

南紀熊野ジオパークにおける地質や地形とそれに由来する自然環境や文化資源等の調査や保全、教育や観光振興等の環境整備を行うとともに、ユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターを整備

(新)生物多様性和歌山戦略推進プロジェクト（環境生活部環境生活総務課）

10,098

生物多様性を保全し次世代に引き継ぐため生物多様性和歌山戦略を推進

(新)紀の国森づくり基金活用(森林の公的管理推進)（農林水産部森林整備課）【再掲】

22,000

公益的機能を有する自然度の高い森林を保護するため、県による公有林化を推進

自然公園等施設整備（環境生活部環境生活総務課）

45,026

自然公園等の魅力を高めるために関連施設の整備を実施

(6,394)

世界農業遺産推進（農林水産部農林水産総務課）

—

梅産業振興と地域の活性化を図るため、平成27年12月に世界農業遺産として登録された「みなべ・田辺の梅システム」を国内外に発信する取組を支援

(7,869)

サイクリングロード利用促進（企画部地域政策課）

—

サイクリング環境を充実させるため、市町村が行う「サイクルステーション」の設置を支援するとともに、周遊マップの作成及びサイクリングイベントを開催

サイクリングロード利用促進（県土整備部道路保全課・道路建設課）	268,675
観光振興及び地域活性化を図るため、安全で快適なサイクリングロードを整備するとともに、都市内の自転車利用についてネットワークを意識した自転車走行空間を整備	
わかやま 景観保全と形成（県土整備部都市政策課）	21,595
景観のより一層の向上を図るため、新たな特定景観形成地域等の検討や住民参画による景観づくりの推進、景観上支障となる建築物等への対策を実施	
	(20,000)
わがまち元気プロジェクト支援（企画部地域政策課）	14,698
地域活性化を図るため、地域固有の資源を活用した新たな産業づくりに取り組む市町村を総合的に支援	
過疎集落再生・活性化支援（企画部過疎対策課）	40,000
県内の過疎集落を再生・活性化し、住民が安心して暮らしていくため、過疎生活圏単位で日常生活機能の確保や地域活性化を図る総合的な取組を支援	

16. 文化・芸術・スポーツの振興

①文化・芸術

(新) 地域文化力向上（企画部文化国際課）	3,541
平成33年の国民文化祭開催を目指し広く県民の意識高揚を図るため、県内の文化団体を網羅する協議会を設立するとともに、キックオフイベントを開催	
偉人顕彰シンポジウム（企画部文化国際課）	9,950
経営の神様と称された松下幸之助の偉業と功績を顕彰するためのシンポジウムを開催	
南方熊楠記念館整備（企画部文化国際課）	440,568
南方熊楠の偉業と功績を永く後世に伝えるため、南方熊楠記念館を再整備し、県民の郷土文化への理解と文化意識の向上を図るとともに、国内外への本県文化の発信力を強化	
	(66,863)
世界遺産推進（商工観光労働部観光振興課）【再掲】	8,694
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用の推進及び追加登録（平成28年7月予定）に伴う受入体制の整備	
	(11,300)
(新) バスを利用した観光ルート形成（商工観光労働部観光振興課）【再掲】	8,300
高野山と関西国際空港を直接結ぶ、旅行者にとって便利なアクセスバスルートを開設し、世界遺産地域の周遊を促進	
(新) 大規模展覧会「花開く大正の洋画とヨーロッパの美術」（仮題）（県立近代美術館）	41,090
個性的な芸術家が数多く登場した明治末～大正時代に焦点を当て、西洋美術の名作や大正時代を彩る日本の代表的な作家の名作を一堂に集めて公開	
岩橋千塚古墳群追加指定（教育委員会文化遺産課）	51,116
岩橋千塚古墳群の中で、現在、国の特別史跡に指定されていない首長級墳墓など大型古墳等の調査を実施し、史跡指定範囲を拡大することにより保存・保護を推進	

旧紀州藩士邸長屋門保存整備（教育委員会文化遺産課）**75,037**

和歌山城下の武家屋敷の大規模な長屋門として唯一の遺構である旧紀州藩士邸長屋門を城下町の歴史を伝える建築物として移築・保存

②スポーツの振興**スポーツ好循環の創出（教育委員会スポーツ課）****326,862**

紀の国わかやま国体での男女総合優勝で培った本県の高い競技力を今後も維持向上するため、ジュニア・少年強化、成年強化、指導者養成、医・科学サポートの4本柱の取組を実施

・ トップアスリート育成	198,441
・ コーチスキルアップ	38,367
・ スポーツ医・科学サポート	35,705
・ ゴールデンキッズ発掘プロジェクト	16,049
・ ジュニア活性化推進	1,500
・ ハイスクール強化校指定	29,650
・ ジュニアハイスクール指定	7,150

マスターズスポーツ推進（教育委員会スポーツ課）**15,235**

スポーツを核とした「元気な和歌山」を実現するため、「関西ワールドマスターズゲームズ2021」の開催準備を進めるとともに、各種スポーツ大会等と連携した「関西マスターズスポーツフェスティバル」を開催

スポーツキャンプ誘致の推進（教育委員会スポーツ課）**6,950**

ラグビーワールドカップ2019及び2020東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致に向け、海外関係者へのPRや海外ナショナルチームのキャンプ誘致等を推進

和歌山・海プロジェクト（教育委員会健康体育課）**3,659**

海を感じ、海の素晴らしさを知る子どもを育成するため、小中学校（特別支援学校を含む）の児童生徒を対象に学校や海でのヨット体験を実施

(新)全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会開催（教育委員会健康体育課）**23,019**

平成28年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）におけるヨット競技大会を本県で開催（平成36年度まで本県で固定開催）

(新)障害者スポーツ普及（福祉保健部障害福祉課）**2,672**

紀の国わかやま大会を契機に高まった障害者スポーツへの関心や選手育成事業の成果を活かし、より一層の普及を推進するため、総合型地域スポーツクラブ等で身近に楽しめる環境を整備

17. 学校教育の充実**①学力の強化****きのくに学力向上総合戦略（教育委員会義務教育課）****21,672**

児童生徒の学力状況等を的確に把握するため、全ての小中学校における県統一の学習到達度調査、小中学校教員の授業力向上につながる研修、また若手教員の授業力向上や次代を担う管理職の学校経営力向上を図るために授業マニュアル整備や先進地域への職員派遣を実施

きのくに学力定着フォローアップ（教育委員会義務教育課）	9,389
優れた教育実践力を持つ退職教員等をアドバイザーとして課題のある学校に派遣し、授業改善など学力向上のための取組を支援	
国際人育成プロジェクト（教育委員会県立学校教育課）	162,839
国際人育成プロジェクト（教育委員会義務教育課）	29,333
世界で活躍できる人材（国際人）を育成するため、教員の英語力向上や県立学校における英語教育環境の充実など、「実践的な英語力向上」に向けた取組を総合的に推進	
(新)イノベーションスクール(OECD教育和歌山版)推進（教育委員会県立学校教育課）	4,662
急激に変化する社会や経済に対応し、国際的視野をもって地域社会に貢献できる人材を育成するため、和歌山の高校生のための「イノベーションスクール(OECD教育和歌山版)」を確立	
(新)高校生チャレンジ推進（教育委員会県立学校教育課）	2,696
世界大会や全国大会等に挑戦する高校生を応援し、地域活性化につなげる人材育成を推進	
(新)学習指導支援員派遣（教育委員会県立学校教育課）	2,607
優れた教育実践力を持つ退職教員等をアドバイザーとして高校へ派遣し、若手教員の学習・進路指導力向上を推進	
「ことばの力」向上プログラム（教育委員会義務教育課）	1,731
「ことば」に関わる学習への意欲を高めるとともに、「確かな学力」と「豊かな心」を育成し生涯にわたる学習の基盤を培うため、想像力を育む読書活動や表現活動を実施	
②児童の健全育成	
不登校等総合対策（教育委員会義務教育課）	189,275
不登校問題等の未然防止、早期発見、早期対応を図るため、スクールカウンセラー等の拡充や有識者会議の提言を反映した施策の推進により取組を強化	
運動部活動推進(子どもの体力の向上の推進)（教育委員会健康体育課）	6,461
「紀州っ子かがやきエクササイズ&ダンス」等のプログラムを発展させるための指導DVDを活用した体育授業の実践研究等とその結果を広く周知、本県児童生徒のさらなる体力向上を推進	
(新)和歌山こども食堂支援（福祉保健部子ども未来課）【再掲】	2,000
食事の提供等により子どもの居場所づくりを行う団体を支援	
(新)子どもの居場所づくり（教育委員会生涯学習課）【再掲】	20,629
放課後等、ひとりで過ごさなければならない子どもへの学習支援や、大人との交流を実施するための「子どもの居場所」を開設する市町村を支援	
きのくに科学オリンピック（教育委員会県立学校教育課）	2,037
きのくに科学オリンピック（教育委員会義務教育課）	745
科学や理数科系分野への学習意欲の向上を図るため、「きのくに科学オリンピック」「きのくにジュニア科学オリンピック」を開催、中学生や高校生が互いに切磋琢磨する機会を創出	
リレー式次世代健全育成（環境生活部青少年・男女共同参画課）	5,767
次代を担う青少年の健全な育成を図るため、子どもたちが地域のリーダーとなって子ども（後輩）を育てる循環システムにより、地域における青少年育成体制を活性化	
若者自立支援（環境生活部青少年・男女共同参画課）	37,291
ニートなどの若者の自立支援を強化するため、若者総合相談窓口と職業的な自立支援を行う地域若者サポートステーションを一体的に運用し、各地域の若者支援のネットワークを活用した総合的支援を実施	